



みなさんは、自分のもしもの時について  
考えたことはありますか？



- もしも、ご飯が食べられなくなったら・・・
- もしも、自分で話すことが出来なくなってしまったら・・・
- もしも、病気や事故で、突然最期をむかえてしまったら・・・

今、元気な方でも、いつ、もしもの時を迎えるかわかりません。そうなる前に、あなたの希望や思いを整理して、家族や大切な人と話し合っていれば、自分で意思を伝えたり判断することが難しくなった時、家族などがあなたご自身の希望に配慮した対応をしやすくなり、代わりに判断する時の悩みや負担を軽くすることができます。



あなたの人生をより豊かにするために、これから受ける医療やケアについて、あなたの考えを家族や医療者と話し合っていくことを  
**アドバンス・ケア・プランニング (ACP)** といいます。  
この機会に少し考えてみませんか？

## お知らせ

令和2年10月から、宮古病院の医療社会福祉士の中野さんが毎月1回山田病院へ来ることになりました。

- 医療費や生活費に関すること
- 退院先について
- 社会復帰について
- 療養中の心理的、社会的問題について



など、様々な悩みや心配事について相談にのってくれます。次回は、1/20・2/17・3/17 それぞれ午後に来院予定です。相談希望がある方はなんでも相談窓口にお声をおかけください。